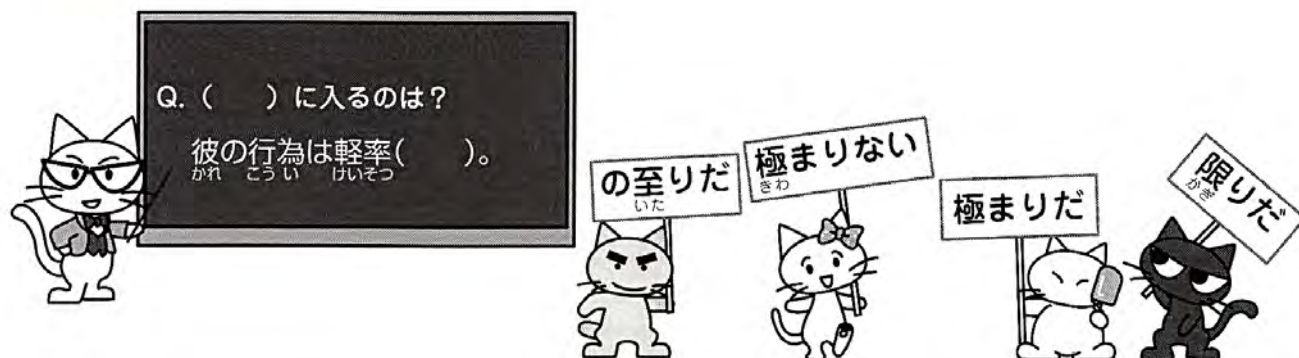


第8週 結果はどうあれ、努力しよう

5日目 光栄の至り

こう えい いた



失礼極まる

しつれいきわ

硬

彼の態度は失礼極まる。(=これ以上ないほど失礼だ)

かれ たいど

His attitude is rude in the extreme.

他的态度极其失礼。 그의 태도는 실례이기 그지없다.

昨日見た映画は、平凡極まる内容だった。(=非常に平凡な)

きのう

へいぽん ないよう

ひじょう

The movie I watched yesterday was simply uninspired.

昨天看的电影，内容极其平凡。 어제 본 영화는 평범하기 그지없는 내용이었다.

結婚式で両親の言葉を聞いて、彼女は感極まって泣き出した。

けっこんしき りょうしん

かのじょ

かん

な

(=感情が最高に達して)

かんじょう さいこう たっ

She was moved and started to cry as she listened to her parents speak at her wedding.

在结婚典礼上听了父母的话，她感激之至，不禁哭了。 결혼식에서 양친의 말을 듣고, 그녀는 감격한 나머지 울었다.

na極まる

◆慣用句的表現
かんようくうてきひょうげん

れい 不愉快極まる

ふゆがい

退屈極まる

たいくつ

卑劣極まる

ひれつ

無責任極まりない

む せきにん きわ

硬

あの人は社長として、無責任極まりない。(=これ以上ないほど無責任だ)

As president, he is totally irresponsible.

那个人作为社长，真是太不负责了。 저 사람은 사장으로서 무책임하기 그지없다.

あの発言は一国の首相として、軽率なこと極まりない。

はつげん いっこく しゅしょう

けいそつ

(=これ以上ないほど軽率だ)

As the Prime Minister of the country, that statement was totally inappropriate.

那个人的发言作为一个国家的首相，简直轻率之极。 저 발언은 한 나라의 수상으로서 경솔하기 그지없다.

na(なこと)

Aいこと

極まりない

◆「極まる」と同じ意味。

「極まりない」のほうがよく使われる。

感激の極み

かんげき きわ

硬

優勝できて、感激の極みです。(=最高に感激している)

ゆうしょう

さいこう

I can't tell you how delighted I am that we've won the championship.

能够获胜，感激之至。 우승할 수 있어서 대단히 감격했습니다.

長時間の試合で、選手たちは疲労の極みに達していた。

ちよう

せんしゅ

ひろう

たっ

(=疲労の程度が最高の状態)

ていど

じょうたい

The players were totally exhausted during the long-lasting game.

由于长时间的比赛，选手们的疲劳程度达到了极点。 장시간의 시합으로 선수들은 피로가 극에 달해 있다.

Nの極み

◆程度が最高。

れい 贅沢の極み

ぜいたく

残念の極み

ざんねん

無知の極み

むち

こんな素晴らしい賞をいただいて、**⑥光栄の至り**です。

(=これ以上ないほど光栄)

I am sincerely honored to receive such a prestigious award.

竟然得到这么了不起的奖，光荣之至。이렇게 멋진 상을 받아, 무척 영광스럽습니다.

⑧ 若氣の至りで、せっかく入った大学をやめてしまった。

(=若いころの勢いが行きすぎた結果)

Due to the ignorance of youth, I quit the university which I entered with much trouble.

由于年轻气盛，好不容易考上了大学，却退学了。젊은 치기로 모처럼 들어간 대학을 그만 두어 버렸다.

Nの至り

◆慣用句的に使う。気持ちを表す。

れい ○感激の至り
×疲労の至り

練習Ⅰ 正しいほうに○をつけなさい。

① 私は貧乏 (a. 極まりない b. の極み) 環境で育ったので、外食などしたことがなかった。

② 戦争が長く続くその地域の人々の生活は、悲惨 (a. 極みだ b. 極まりない)。

③ その映画の残酷 (a. 極まる b. の至りの) シーンはカットされた。

④ あなたのような大スターとお会いできるなんて感激の (a. 至り b. 極まり) です。

⑤ あなたにとっては日常的なことかもしれませんが、私にとってはそれは贅沢 (a. の極み b. の極まり) です。

練習Ⅱ 下の語を並べ替えて正しい文を作りなさい。 ____に数字を書きなさい。

⑥ ガソリンスタンドでタバコを吸う ____ ____ ____ ____ だ。

1 極まりない

2 など

3 行為

4 危険

⑦ 私の研究が ____ ____ ____ ____ 至りです。

1 そのような

2 評価を受けた

3 感激の

4 ということは

(答えは p.137)

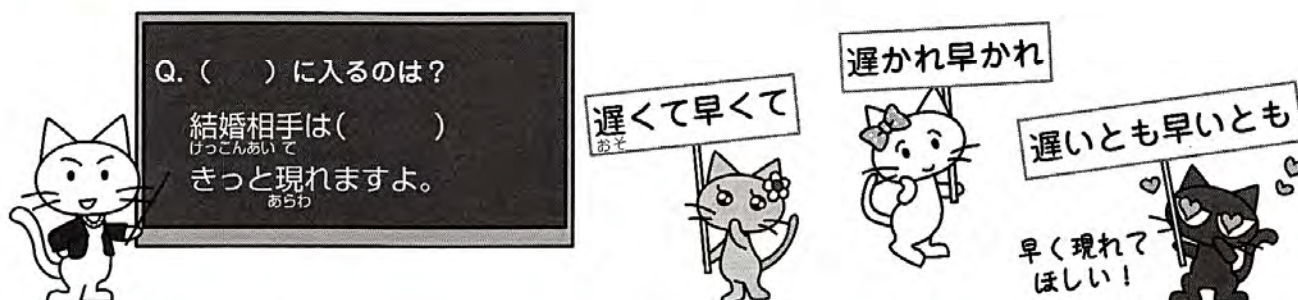
133 ページの答え: I-① a ② b ③ a ④ a ⑤ a

II-⑥ 2→3→1→4 ⑦ 3→4→1→2



第8週 結果はどうあれ、努力しよう

6日目 子どもじゃあるまいし



遅かれ早かれ

この番組も、遅かれ早かれ視聴者に飽きられるだろう。

(=その時期が遅いか早いかはわからないが)

People will sooner or later become tired of this program, too.

这个节目也早晚会被观众看腻。 이 프로그램도 늦든 빠르든 (언젠가) 시청자가 지루해 할 것이다.

若い女性なら、多かれ少なかれセクハラを経験したことがあるだろう。

(=その人数が多いか少ないかはわからないが)

Every young woman has experienced sexual harassment of some sort.

如果是女性，多多少少都有过被性骚扰的经历。 젊은 여성이라면 많은 적은 성희롱을 경험한 적이 있을 것이다.

A₁ ~~遅~~かれ A₂ ~~早~~かれ

⓪ 良かれ悪しかれ

良きにつけ悪きにつけ

⓪ 良きにつけ悪きにつけ、子どもは親の影響を受ける。

(=良くても悪くても)

Children's good or bad behavior is affected by their parents' behavior.

不论是好是坏，孩子都会受到父母的影响。 좋은 나쁜 아이는 부모의 영향을 받는다.

A₁につけ(A₂につけ)

OK いいにつけ、悪いにつけ

周囲の反対をものともせず

周囲の反対をものともせずに、二人は結婚した。

(=周囲が反対しているのを全く気にしないで)

They were not bothered by the objections of others and got married anyway.

两人不顾周围的反对结婚了。 주위의 반대에 아랑곳하지 않고 두 사람은 결혼했다.

消防士たちは、危険をものともせずに、火の中に飛び込んで

行った。(=危険を全く恐れないで)

The firemen bravely went into the fire ignoring all risks.

消防队员们不顾危险，冲进了火海。 소방사들은 위험을 아랑곳하지 않고 불속으로 뛰어들었다.

Nをものともせず

◆問題や困難に負けないで

れい 敵の攻撃をものともせず
に
嵐をものともせず

子どもじゃあるまいし

子どもではあるまいし、泣くのはやめなさい。(=子どもではないのだから)

Stop crying! You are not a child.

又不是孩子，別哭了。아이도 아니고, 우는 것은 그만둬라.

Nではあるまいし

Nじゃあるまいし

夏じゃあるまいし、この冬にTシャツ1枚で外出するなんて、頭がどうかしているよ。(=夏ではないのだから)

You must be crazy going out in the middle of winter in a T-shirt. It's not summer, you know.

又不是夏天，冬天竟然穿着一件T恤就出去，真是腦子不正常。

여름도 아니고 이 겨울에 T셔츠 한 장으로 외출하다니, 머리가 어떻게 된 것 같아.

教師にあるまじき行為

硬

学生を恐喝するとは、教師にあるまじき行為だ。

(=教師という立場の人間にあってはならない)

It is totally unacceptable for a teacher to blackmail students.

竟然恐吓学生，是教师不应该有的行为。학생을 공갈하다니, 교사로서 있을 수 없는 행동이다.

N₁にあるまじきN₂

◆ N₂=こと/発言/行動/態度
はつげん こうどう たいど

練習Ⅰ 正しいほうに○をつけなさい。

- ① 昨日見た報道番組では、この世に (a. あるまい b. あるまじき) 光景が次々と流された。
きのう ほうどうばんぐみ よ こうけい つぎつぎ なが
- ② 野菜が体にいいのはわかるが、(a. 馬じゃあるまいし b. 馬にはあるまいし) こんなに
たくさんは食べられない。
うま
- ③ 彼女は足の痛み (a. にあるまじき b. をものともせず) マラソンを走り抜いた。
かのじょ いた め
- ④ 弱い者をだまして金を取るなど、人間に (a. あるまじき b. あるまいし) 行為だ。
もの と こと
- ⑤ 人は、(a. 多くにつけ少なくにつけ b. 多かれ少なかれ) 悩みはあるものです。
なや

練習Ⅱ 下の語を並べ替えて正しい文を作りなさい。 ____に数字を書きなさい。

- ⑥ それを食べた ____、吐き出すなんて大げさすぎるよ。
1 から 2 死ぬ 3 といって 4 わけじゃあるまいし
は おお
- ⑦ 子どもはいいに ____ながら成長している
1 につけ 2 大人を見習い 3 悪い 4 つけ
みなら せいちょう

(答えは p.141)



135 ページの答え: I-① a ② b ③ a ④ a ⑤ a

II-⑥ 2→4→1→3 ⑦ 1→2→4→3

第8週 結果はどうあれ、努力しよう

7日目 実戦問題

じっせん

制限時間：15分
1問4点×25問

点数

/100

答えは別冊 p.6～7
べつさつ

問題1 次の文の（ ）に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

- 1 一見平和に見えるこの国だが、（ ）ほどの問題を抱えている。
- 1 数えるにこしたことがない 2 数えればきりがない
3 数えるにはあたらない 4 数えるにかたくない
- 2 小学生（ ）、大学生にもなってこんな簡単な算数がわからないとは情けない。
- 1 ならいざ知らず 2 はおろか 3 に差し支えず 4 をものともせずに
- 3 私の隣に座っていた人は、コンサートの開始に遅れただけではなく、居眠り（ ）。
- 1 の至りだった 2 を禁じえなかった
3 をする始末だった 4 を余儀なくされた
- 4 「酔っていたとはいえ、失礼（ ）態度を取ってしまい、誠に申し訳ありませんでした。」
- 1 きりがない 2 極まりない 3 あるまじき 4 の至りの
- 5 仲間が海で遭難した。彼らの無事を（ ）。
- 1 願ってやまない 2 願い極まる 3 願う始末だ 4 願うにかたくない
- 6 首相が辞任したのは、筋書き通りで（ ）。
- 1 驚くことにこしたことはなかった 2 驚きにかたくなかった
3 驚きを禁じ得なかった 4 驚くにはあたらなかった
- 7 A社は昨今の不景気（ ）、業績を伸ばしている。
- 1 はおろか 2 をいざ知らず 3 はさておき 4 をものともせず
- 8 馬（ ）、こんなにたくさんのニンジンを食べられませんよ。
- 1 は何であれ 2 じゃあるまいし 3 はおろか 4 にあるまじきで
- 9 特に秘密にしているわけではないので、（ ）。
- 1 誰に話しても極まりません 2 誰かに話すにはあたりません
3 誰かに話すにこしたことはありません 4 誰に話しても差し支えありません
- 10 経営の危機に面して、社長はリストラの決断をしたが、彼の決断はいつも（ ）。
- 1 遅すぎるくらいがある 2 遅く極まりない
3 遅いにこしたことはない 4 遅くても差し支えない

11 偽造した硬貨を自動販売機などで使用する事件が相次いだため、その硬貨のデザインや材質の（ ）。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 変更を禁じえなかった | 2 変更するにあたった |
| 3 変更を余儀なくされた | 4 変更をものとしなかった |

12 若いときならいざ知らず、（ ）。

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1 年を取るのは避けられません | 2 年を取りたくないものです |
| 3 今はそんなきつい運動はできません | 4 今は運動がきつくても少しずつやっています |

13 彼は自分の店はおろか、（ ）。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 自宅まで失ってしまった | 2 自宅まで自分で建てた |
| 3 友人の店まで手伝っている | 4 友人の店まで有名にした |

14 自分の子どもを虐待するなど、（ ）。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 親にとって想像にあたらな | 2 親になれば想像に難くない |
| 3 親として失礼極まる行為だ | 4 親としてあるまじき行為だ |

15 このような不当な判決には、怒りを禁じ得ません。（ ）。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 理由によっては、受け入れたいです | 2 まったく受け入れられなくはありません |
| 3 断固、抗議するつもりです | 4 やはり、抗議せずにはすみません |

問題2 次の文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

16 _____ ★ _____ のは残念の極みです。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 その制度が廃止される | 2 今までの活動が |
| 3 無駄になる | 4 理由はどうあれ |

17 朝から晩まで好きな人のことばかりを考え _____ ★ _____ なんだろう。

- | | | | |
|---------|--------|-------|---------------|
| 1 この状態は | 2 でなくて | 3 恋の病 | 4 夜もなかなか寝られない |
|---------|--------|-------|---------------|

18 _____ ★ _____ のは言うまでもないだろう。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 にこしたことはない | 2 簡単に治る病気 |
| 3 とはいえ | 4 そんな病気にならない |

19 育った家庭環境を考えれば彼の行動は _____ ★ _____ ものではない。

- | | | | |
|-------|-----------|--------|----------|
| 1 それで | 2 理解に難くない | 3 許される | 4 と言われるが |
|-------|-----------|--------|----------|

20 昨日見た映画は、映像技術は _____ ★ _____ あたらない。

- | | | | |
|----------|--------|----------|------------|
| 1 評価するには | 2 さておき | 3 ストーリーは | 4 ありふれたもので |
|----------|--------|----------|------------|

問題3 次の文章を読んで、[21] から [25] の中に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

父を六歳の時に亡くしたという事実が、女である私の成長過程で精神的にどのような影響を及ぼしてきたか、それは私にもわからない。

しかし、[21] 私も弟も、男の人がほんとうに怒ったときの怖さを知らぬまま大人になってしまった。

小さい頃、友達の家泊まりにいくと、夕方その家のお父さんが帰宅した時と同時に、家の中の人ピリピリするそんな瞬間を感じたことがあった。お母さんはお父さんの背広を受け取り、いそいそと食事の用意を始め、子どもたちは今まではしゃいでいたのに皆少しおとなしくなった。こんな瞬間が父親のいない我が家にはなかった。

母は「母子家庭」という言葉を忌みきらう。うちは好き好んで母子家庭になったんじゃない——離婚して母子家庭を選んだ人と一緒にしないでほしいという強い思いが母の中にはあるようだ。

[22]、私たちを育てる過程で、「あそこのお父さんがいないからあんなふうなのよ」というように、人からうしろ指をさされるようなことだけはない子どもたちに育てなければという気負いが母にはあったと思う。

私も弟もグレこそしなかったが、節目節目には多かれ少なかれ人並みに[23]。こんな時母親は、「あー、女親じゃ、やっぱりダメ。こういう時は男親にガツンと一発やってもらわないと」——といつも情けなさそうに言っていた。

そうは言っても、女親としては母はかなり厳しいほうだったと私は思っている。[24] 母は、本気で私たちを叱るときは^{しか}容赦なく^{ようしゃ}平手でパチンとやった。食事中についうっかりお膳^{ぜん}の上のコップをひっくり返したりしたときも、「テレビのほうばかり、よそ見しているからでしょ！」とゴツンとやられ、[25] パチッとテレビを消された。そのゴツンが、かなり痛いゴツンだった。

(中井貴恵著 『父の贈りもの』 角川文庫による) (一部改変)

- 21 1 よいにつきわるいにつき
2 よかろうわるかろう
3 よいともわるいとも
4 よかれあしかれ
- 22 1 それどころか
2 ならびに
3 および
4 それゆえに
- 23 1 反抗期というものを迎えた
2 迎えた反抗期に気付かなかった
3 母に反抗できずにすんだ
4 母の反抗をものとしなかった
- 24 1 小さなことはおろか
2 小さいことじゃあるまいし
3 どんな小さいことにつき
4 どんな小さなことであれ
- 25 1 かつ
2 ないしは
3 もしくは
4 だが

137 ページの答え：Ⅰ－①b ②a ③b ④a ⑤b
Ⅱ－⑥1→3→2→4 ⑦4→3→1→2

さくいん

太字= で紹介している表現 細字= の中や もっと! で紹介している表現
 ふとじ しょうかい ひょうげん ほそじ なか もっと! しょうかい ひょうげん

あ

～あつての…………… 69

い

～いかんで(は)…………… 84

～いかににかかわらず

(→～のいかににかかわらず)…………… 85

～いかにによって(は)

(→～いかにでは)…………… 84

～いかにによらず

(→～のいかににかかわらず)…………… 85

う

～うが～うが…………… 32

～うが(→[疑問詞]～うが)…………… 33

～うか～まいか…………… 34

～うが～まいが

(→～うと～まいと)…………… 34

～うと～うと(→～うが～うが) …… 32

～うと～まいと…………… 34

～うと(も)

(→[疑問詞]～うが)…………… 33

～うにも～れない…………… 81

～うにも(→～うにも～れない) …… 81

お

～折に(は)…………… 105

か

～限りだ…………… 48

～限りで(→～を限りに)…………… 48

～がごとく(→～ごとく)…………… 82

～が最後(→～たが最後)…………… 54

～かたがた…………… 57

～がために(→～んがために) …… 100

～がための(→～んがために) …… 100

～かたわら…………… 56

～がてら…………… 56

～かと思いきや…………… 55

～が～なら、～も～だ…………… 36

～かのごとく(→～ごとく)…………… 82

～が早いか…………… 54

～がまま(に)(→～ままに)…………… 96

～がゆえ(に)(→～ゆえに)…………… 100

～がゆえの(→～ゆえに)…………… 100

～からある(→～からする)…………… 70

～から言わせれば(→～に言わせれば)

…………… 21

～からする…………… 70

～からというもの(→～というもの)

…………… 53

～からの(→～からする)…………… 70

～(が)～られる…………… 20

～かれ～かれ…………… 136

き

[疑問詞]～うが…………… 33

[疑問詞]～うと(も)

(→[疑問詞]～うが)…………… 33

[疑問詞]～ことやら

(→[疑問詞]～のやら)…………… 41

[疑問詞]～のやら…………… 41

[疑問詞]～ものやら

(→[疑問詞]～のやら)…………… 41

[疑問詞]～やら

(→[疑問詞]～のやら)…………… 41

～嫌いがある…………… 132

～きりがない(→～ばきりがない)

…………… 131

～極まりない…………… 134

～極まる…………… 134

～極み(→～の極み)…………… 134

く

～くらい/ぐらいなものだ

(→～ぐらいのものだ)…………… 16

～くらい/ぐらいのものだ …… 16

～くらい/ぐらいなら …… 16

比べものにならない

(→～とは比べものにならない) …… 72

～ぐるみ…………… 66

こ

～こそあるが(→～こそあれ)…………… 14

～こそあれ…………… 14

～こそ～が…………… 15

～こそ～けれど…(→～こそ～が…)

…………… 15

～こそすれ…………… 14

～ごとき…………… 83

～こと極まりない(→～極まりない)

…………… 134

～ごとく…………… 82

～ことだから…………… 18

～ことだし(→～ことだから)…………… 18

～こととて…………… 113

～ことなしに(は)…………… 18

～ことにする(→～たことにする) …… 19

～ことになる(→～たことにする) …… 19

～ことのないよう(に)…………… 18

～ことやら(→[疑問詞]～のやら) …… 41

さ

～させられる…………… 20

～ざる…………… 120

～ざるを得ない…………… 120

し

《自発の受身形》(→～が～られる)

…………… 20



《自発の使役受身形》(→～させられる) <small>じはつ しえきうけみけい</small>	20
～始末だ……………	133
～じゃあるまいし……………	137
～じゃすまない(→～だけではすまない) ……………	78

す

～すくめ……………	66
～すじまい……………	97
～すとも……………	96
～すにすむ……………	78
～すにはおかない……………	79
～すに(は)すまない……………	78
～すら……………	64

せ

～前提で(→～を前提として)……………	104
---------------------	-----

そ

～そうにない(→～そうもない)……………	80
～そうもない……………	80
～そばから……………	56

た

～たが最後……………	54
～だけではすまない……………	78
～たことにする……………	19
～たことになる(→～たことにする) ……………	19
～た(という)ことにする (→～たことにする)……………	19
～たところで…ない……………	24
～だに……………	112
～だの～だの……………	36
～たらきりが (→～ばきりが)……………	131
～たら最後(→～たが最後)……………	54
～たら～たで……………	40
～たりとも～ない……………	70
～たる(→～ともあろう)……………	64

つ

～つたらありはしない	
～つたらありやしない	
～つたらない (→～といったらない)……………	118
～つ～つ……………	39
～つぶり(→～ぶり)……………	115
～つもりだ(→～つもりで)……………	96
～つもりで……………	96

て

～であれ……………	32
～であれ～であれ……………	32
～であれ(→～はどうあれ)……………	126
～てからというもの(→～というもの) ……………	53
～てこそ……………	14
～でこそあれ(→～こそあれ)……………	14
～でこそあるが(→～こそあれ)……………	14
～ですら(→～すら)……………	64
～でなくてなんだろう……………	129
～ては……………	38
～ては～、(～ては～)……………	38
～ではあるまいし……………	137
～ではすまない(→～だけではすまない) ……………	78
～手前……………	99
～てまでも(→～ないまでも)……………	46
～てみせる……………	118
～ても/でも 差し支えない……………	130
～てやまない……………	128

と

～と相まって……………	87
～とあって……………	68
～とあれば……………	68
～といい～といい……………	36
～という……………	111
～というか～というか……………	34
～(という)ことにする/なる (→～たことにする)……………	19
～というところだ……………	24
～というもの……………	53

～といえども……………	50
～といったところだ (→～というところだ)……………	24
～といったらありはしない ～といったらありやしない (→～といったらない)……………	118
～といったらない……………	118
～といわず～といわず……………	37
～と言わんばかりに(→～とばかりに) ……………	101
～と(言わん)ばかりの (→～とばかりに)……………	101
～と思いきや……………	55
～ときたら……………	82
～ときている……………	82
～ときりが(→～ばきりが)……………	131
～ところだ(→～というところだ)……………	24
～ところで(→～としたところで)……………	25
～ところで…ない (→～たところで…ない)……………	24
～ところを……………	24
～とされる……………	20
～としたって(→～としたところで) ……………	25
～としたところで……………	25
～とすると(→～とすれば)……………	23
～とすれば……………	23
～となったら(→～ともなると)……………	65
～となると(→～ともなると)……………	65
～となれば(→～ともなると)……………	65
～との……………	51
～とのことだ(→～との)……………	51
～とは……………	50
～とはいえ……………	50
～とばかりに……………	101
～とばかりの(→～とばかりに)……………	101
～とは比べものにならない……………	72
～とみえて……………	22
～とみえる(→～とみえて)……………	22
～とみられる……………	22
～とみると……………	22
～ともあろう……………	64





～とも～とも……………	40
～ともなく……………	62
～ともなしに(→～ともなく) ……	62
～ともなると……………	65
～ともなれば(→～ともなると) ……	65
～と～を兼ねて……………	103

な

～ないですむ(→～ずにすむ) ……	78
～ないではおかない (→～ずにはすまない)……………	79
～ないで(は)すまない (→～ずにすまない)……………	78
～ないまでも……………	46
～ないもの(だろう)か……………	73
～ない(もの)でもない……………	72
～ながら……………	98
～ながらに……………	98
～ながらにして……………	98
～ながらの(→～ながらに) ……	98
～ながらも……………	98
～なくして…はない……………	62
～なくてすむ(→～ずにすむ) ……	78
～なくはない……………	72
～なくもない(→～なくはない) ……	72
～なしでは…ない (→～なしに…ない)……………	62
～なしに(は)…ない……………	62
～並み……………	67
～ならいざ知らず……………	127
～なら～で(→～たら～たで) ……	40
～ならでは……………	71
～なら～なりに……………	30
～なら～なりの(→～なら～なりに) ……………	30
～なら(ば)～に越したことはない (→～に越したことはない) ……	130
～なり……………	31
～なりとも……………	70
～なり～なり……………	30
～なりに(→～なら～なりに) ……	30
～なりの(→～なら～なりに) ……	30

に

～に～……………	110
～にあって(は)……………	68
～にあるまじき……………	137
～に至って(は／も) (→～に至る)……………	84
～に至らず(→～に至る)……………	84
～に至る……………	84
～に言わせれば……………	21
～に限ったことでない……………	49
～に限る……………	48
～に難くない……………	128
～に越したことはない……………	130
～に先駆けて……………	94
～にして……………	64
～にして(初めて)……………	112
～にしろ(～にしろ) (→～にせよ～にせよ)……………	35
～にすら(→～すら)……………	64
～にせよ(～にせよ)……………	35
～に即した……………	95
～に即して……………	95
～に堪えない……………	116
～に耐える／堪える……………	116
～に足りない……………	117
～に足る……………	116
～につけ(～につけ)……………	136
～にとどまらず(～も)……………	86
～に(は)あたらない……………	128
～に(は)及ばない……………	120
～には及ばない……………	121
～にひきかえ～は……………	94
～にも……………	81
～にもまして……………	94
～に(も)～れない……………	81
～によらず……………	86
～に～を重ねて(→～に～) ……	110

の

～のいかんで(は) (→～いかんでは) ……………	84
～のいかんにかかわらず (→～のいかんにかかわらず)……………	85

～のいかんによって(は) (→～いかんでは)……………	84
～のいかんによらず (→～のいかんにかかわらず) ……	85
～の至り……………	135
～のかたわら……………	56
～の極み……………	134
～のごとき……………	83
～のことだから……………	18
～のないように (→～ことのないように)……………	18
～のやら(→[疑問詞] ～のやら) ……	41
～のやら～のやら……………	40

は

～はいざ知らず (→～ならいざ知らず)……………	127
～はおろか～(も／まで／すら) 126	
～ばかりに(→～とばかりに) ……	101
～ばかりに(→～んばかりに) ……	100
～ばかりの(→～とばかりに) ……	101
～ばかりの(→～んばかりに) ……	100
～ばかりがない……………	131
～はさておき……………	126
～はどう(で)あれ……………	126
～ば～に越したことはない (→～に越したことはない) ……	130
～ば～ものを……………	63

ひ

～びた(→～びる)……………	114
～びて(→～びる)……………	114
～びる……………	114

ふ

～ぶった(→～ぶる)……………	114
～ぶって(→～ぶる)……………	114
～ぶり……………	115
～ぶる……………	114

へ

～べからざる……………	89
～べからず……………	88





～べく…………… 88
～べくもない…………… 88

ま

～まいか(→～うか～まいか)…………… 34
～まいが(→～うと～まいと)…………… 34
～まいが～まいが
(→～うと～まいと)…………… 34
～まいと(→～うと～まいと)…………… 34
～までだ…………… 46
～までのことだ(→～までだ)…………… 46
～までも(→～ないまでも)…………… 46
～までもない…………… 47
～まま(に)…………… 96
～まみれ…………… 66

め

～めいた(→～めく)…………… 114
～めいて(→～めく)…………… 114
～めく…………… 114

も

～も相まって(→～と相^{あい}まって) …… 87
～も兼ねて(→～と～を兼^かねて) …… 103
～もさることながら～も…………… 98
～もしないで…………… 112
～も～なら、～も～だ
(→～が～なら、～も～だ)…………… 36
～もなんでもない
(→～もなんともない)…………… 118
～もなんともない…………… 118
～もの(だろう)か
(→～ないものだろうか)…………… 73

～ものでもない(→～ないものでもない)
…………… 72
～ものとして…………… 16
～ものとする…………… 17

～ものやら(→[疑問詞]～のやら) …… 41
～ものを(→～ば～ものを)…………… 63

や

～や…………… 110
～や(否^{いな}や)…………… 54
～やしない／～やしない…………… 119
～やら(→[疑問詞]～のやら) …… 41
～やら～やら(→～のやら～のやら) 40

ゆ

～ゆえ(に)…………… 100
～ゆえの(→～ゆえに)…………… 100

よ

～よう…………… 80
～ようがない…………… 80
～ようが(→[疑問詞]～うが) …… 33
～ようが～ようが(→～うが～うが)
…………… 32
～ようと～まいと(→～うと～まいと)
…………… 34
～ようと～ようと(→～うが～うが)
…………… 32
～ようにも(→～ようにも～れない)
…………… 81
～ようにも～れない…………… 81
～ようのない(→～ようがない) …… 80
～ようもない(→～ようがない) …… 80

ら

～られる(→～が～られる)…………… 20

を

～を^かおいて(ほかに)～ない…………… 102
～を^か限りに…………… 48
～を^か重ねて(→～に～)…………… 110
～を^か兼ねて…………… 103
～を^か皮切りとして(→～を皮^{かわ}切りに)
…………… 52
～を^か皮切りに(して)…………… 52
～を^き機に(して)…………… 105
～を^{せん}禁じ^え得ない…………… 132
～を^さ境に(して)…………… 104
～を^{ぜん}前提として…………… 104
～を^{ぜん}前提に(して)
(→～を^{ぜん}前提として)…………… 104
～を^ふ踏^ふまえて…………… 104
～を^ふ経て…………… 102
～をもって…………… 52
～をものともせずに…………… 136
～を^よ余儀なくされる…………… 132
～をよそに…………… 102

ん

～んがために…………… 100
～んがための(→～んがために) …… 100
～んばかりに…………… 100
～んばかりの(→～んばかりに) …… 100



イラスト 花色木綿
翻訳・翻訳校正 Hannah Rosszell / Rory Rosszell / 石川慶子 (英語)
李煒 (中国語)
崔明淑 / 時事日本語社 (韓国語)
編集協力・DTP りんがる舎
装丁 岡崎裕樹 (アスク出版)
印刷・製本 日経印刷株式会社

「日本語能力試験」対策

日本語総まとめ N1 文法

2010年 4月10日 初版 第1刷発行

2011年 2月 8日 初版 第4刷発行

本体価格 1,200円

著者 佐々木仁子・松本紀子

発行 株式会社アスク出版

〒162-8558 東京都新宿区下宮比町 2-6

TEL 03-3267-6864

発行人 天谷修平

許可なしに転載、複製することを禁じます。

©Hitoko Sasaki, Noriko Matsumoto 2010

Printed in Japan

ISBN978-4-87217-726-8

実戦問題

解答・解説

か い と う

か い せ つ

Answers and Explanations

解答·解说

해답 · 해설

こちら側に引^ひつ張^ばって切り離^{はな}してください。

第1週 実戦問題

問題1 (p.26 ~ 27)

- [1] 2 私から言わせれば (=私の意見では)
- [2] 4 まじめな彼女のことだから (=彼女はまじめだからきっと)
- [3] 4 減りこそすれ (=減ることはあるが、決して)
- [4] 1 無駄な道路工事をするくらいなら (=無駄な道路工事はやめてほしい。それなら)
- [5] 1 練習することなしに (=練習しないで)
- [6] 1 値上げはないとされている (=値上げはないと言われている)
- [7] 1 業績が悪いとみえて (=業績が悪いようで)
- [8] 4 月に2、3回というところ (=だいたい月2、3回ぐらい)
- [9] 3 形こそ悪いが (=形は悪いけれど)
- [10] 1 変えようとしたって (=変えようとしても)
- [11] 2 うちぐらいのものだ (=うちしかない)
- [12] 3 渋滞するとみられている (=渋滞すると考えられている)
- [13] 2 保管するものとする (=保管すると決める)
- [14] 4 過ぎたものとして (=もう過ぎたことと考えて)
- [15] 2 寝ないでやったところで (=たとえ寝ないでやっても)

問題2 (p.27)

- [16] 1 4→2→1→3
- [17] 4 2→1→4→3
- [18] 2 1→3→2→4
- [19] 2 4→3→2→1
- [20] 4 1→3→4→2

問題3 (p.28)

- [21] 4 激しい稽古を積むことなしに (=激しい稽古を積まないで)
- [22] 2 わずか1割といったところだ (=だいたいわずか1割だ)
- [23] 1 関取になってこそ (=関取になってはじめて)
- [24] 1 下働きや苦勞を何年もするくらいなら (=下働きや苦勞を何年もするのはいやだ。それなら)
- [25] 2 本当に感心させられる (=本当に感心する)

第2週 実戦問題

問題1 (p.42 ~ 43)

- [1] 4 小さいなら小さいなりの (=小さい範囲での)
- [2] 2 追いつ追われつ (=追ったり追われたり)
- [3] 4 社長であれ社員であれ (=社長でも社員でもいいから、だれかが)
- [4] 3 窓からの眺めといい、料理といい (=窓からの眺めも料理も)
- [5] 2 どこに苦情を言ってもいいものやら (=どこに苦情を言ったらいいのか)
- [6] 1 何と言おうが (=何と言っても)
- [7] 4 金持ちであろうとなかろうと (=金持ちでも、金持ちじゃなくても)
- [8] 1 どの駅に行くにせよ (=どの駅に行く場合でも)
- [9] 4 書いては消し書いては消している (=書いてすぐ消すのをくり返している)
- [10] 1 煮るなり焼くなりしてください (=煮るとか焼くとか、どうにかしてください)
- [11] 3 掃除が大変だのキッチンが使いにくいだのと (=「掃除が大変だ」とか「キッチンが使いにくい」とか)